

道徳だより

栃木市立西方小学校

平成28年度

No. 2

西方小学校・真名子小学校・西方中学校の3校は栃木市教育委員会から平成28年度・29年度の2年間、道徳教育の研究校の指定を受けました。3校で協力し道徳教育の研究を進めています。研究の中心は道徳の時間の授業研究会です。各学校で実施する研究授業を、他の2校の教員も参観し研修する機会を設けています。

今回は西方小学校で10月に実施した道徳の時間の研究授業の様子を紹介いたします。

【10月の研究授業並びに授業研究会の様子】

2学年「たいせつないのち」

価値項目 生命尊重

資料 「いのちを大切に」

授業内容

文書資料は使用しないで、自他の体温や心音を実感する体験をして、そこから様々な感情をもつことができる幸せと自分の命を大切にしようとする心情を育てていきました。



手を握り合って体温を感じている所



友達の心音を聴き、生きている証を体感している場面

6学年「今を生きよう」

価値項目 希望・勇気・努力・強い意志

資料「今しかできないことをがんばって」

授業内容

レスリングの吉田沙保里選手が目標を達成しようと努力を続ける姿に共感させることで、自分自身の目標を立てその達成に努力しようとする心情を育てていきました。



資料を真剣に読んでいる所



自分の目標に向かっていくことについて自分の考えを書いている場面